

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

事務事業名	甲西工業団地南公園管理運営事業			所属部局 建設部	単位番号 7074		
	□ 実施計画事業						
基本政策	III うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目 会計 01 一般	款 08	項 04	目 04	細目 03	
							□ 国の制度による義務的事業 □ 県の制度による義務的事業 □ 市の制度による義務的事業 □ 義務化されている協議会等の負担金
政策	13 都市空間の整備	事業区分 事業	□ 施設等維持管理事業 □ 補助金交付事業 □ その他の事業				
			□ 県の制度による義務的事業 □ 市の制度による義務的事業 □ その他の事業				
施策	21 安らぎ空間の整備	事業区分 修繕費	□ その他の事業				
			□ 義務化されている協議会等の負担金				
事業期間	□ 単年度のみ □ 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠 都市公園法、都市公園条例	事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)				
			項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)				
事業の概要	事業の内容 事業内容 平成18年度から甲西工業団地南公園の維持管理を指定管理者に委託する事業。			施設維持管理委託料 1,500			
	事業の内訳 事業の内訳 施設の維持管理をNPO法人トラベッソスポーツクラブに管理委託する。			修繕費 173			
	公園の面積1.02ha			計 1,673			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	NPO法人トラベッソスポーツクラブに管理委託
25年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
施設利用者	
施設	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
安心して利用でき、適正な管理運営がされる。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
市民が安全に安心して利用できる。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
ア: 施設管理者との協議回数	回
イ:	
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
ア: 施設利用人数	人
イ: 施設規模	ha
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
ア: 施設運営の苦情件数	件
イ:	
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
ア: 公園や子供の遊び場に関する住民満足度	%
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	トータルコスト		国庫支出金 千円						
財源内訳		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円	2,000	1,673	1,465	1,500	1,500		
		一般財源 千円							
事業費計 (A)		千円	2,000	1,673	1,465	1,500	1,500	0	0
人件費	正規職員従事人人数	人	1	1	1	1	1		
	延べ業務時間	時間	12	12	12	12	12		
	人件費計 (B)	千円	48	48	48	48	0	0	0
	(A)+(B)	千円	2,048	1,721	1,513	1,548	1,500	0	0
活動指標		ア: 回	5.0						
		イ:							
		ウ:							
対象指標		ア: 人	7,006.0						
		イ: ha	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
		ウ:							
成果指標		ア: 件							
		イ:							
		ウ:							
上位成果指標		ア: %							
		イ:							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成18年度より、指定管理者に委託することにより、公平公正なサービスの向上及び効率的かつ効果的な施設の管理運営を目的としている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	フットサル競技チームの減少による使用料の伸び悩み等がある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	人工芝等の老朽化、違法駐車等の指摘がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	特になし
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	甲西工業団地南公園管理運営事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意圖が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 指定管理者に委託することにより、公平公正なサービスの向上及び効率かつ効果的な施設の管理運営であり整合している。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市の公園であり公共関与は妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 安らぎ空間としての公園の管理運営であり維持・継続は妥当である。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 更なる利用者の要望等を把握し、業務に反映すれば効果の向上余地はあるものと思われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 指定管理の類似事業はあるが事業を明確化するために統合・連携はできないと思われる。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 指定管理の委託を休止・廃止した場合は市の直接管理となり経費の増額につながる。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 人件費等の経営の内容を検討すると削減の余地はない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 指定管理者制度による外部委託をしているので、人件費削減の余地はないものと思われる。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 指定管理者に委託することにより、公平公正なサービスの向上及び、効率かつ効果的な施設の管理運営を目的としており公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	指定管理になり利用者は一時期増加したが人工芝のテニスコートと兼用のフットサル場が2面であり市の外れに位置し年々、減少傾向になっていたが23年度は増加した、完成後30年経過する中、人工芝の傷みも激しく今後修繕を考えるとともに利用方法等の検討も行わなければならない。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>成績</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準				削減	維持	増加	成績	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																				
		削減	維持	増加																
成績	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																				
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																				
(2) 改革改善案について	(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																			
①施設を修繕して多目的な広場として利用者の増加に努める。 ②広報等で周知を図る。 ③	①修繕箇所及び的確な修繕費の算出 ②有利な補助制度の模索(財源確保) ③利用方法等についての市民アンケート																			
(5) 事務事業優先度評価結果	(6) 成果優先度評価結果																			
	(7) コスト削減優先度評価結果																			
	(8) (9)																			